



◆火入れ地

a …MHU2026 年春夏の火入れ予定地。春の播種は昨年夏焼地にて。タカキビ・大豆等栽培と、ナラ・カシ等のポット苗定植と同時に。先駆木類の保全もあわせて。

b …島根大学・里山焼かんかね？ 2025 年春火入候補地。 **e** は 2023 年春～2025 年春、同火入れ地。

d…MHU,2026～2027 年火入れ予定。伐開と準備を進める。

◆消し炭づくり予定地

①②…2026年1月～翌年2月のところで。

◆自然体験と観察～もりとはたけとうしのがっこう

どんぐり拾いや実生株の移植など全域で適宜。定植地は①を中心に。体験全般は①②と尾根筋ルートを中心に。また、★Aでの火を使った料理、食事など。

詳細別紙

①は火入れ後の遷移を牛が持続的に入れるバランスを地形・地質・植生をみながら誘導。

②④は試験的に多種多様な樹林帯＆自然観察・体験地として整備。